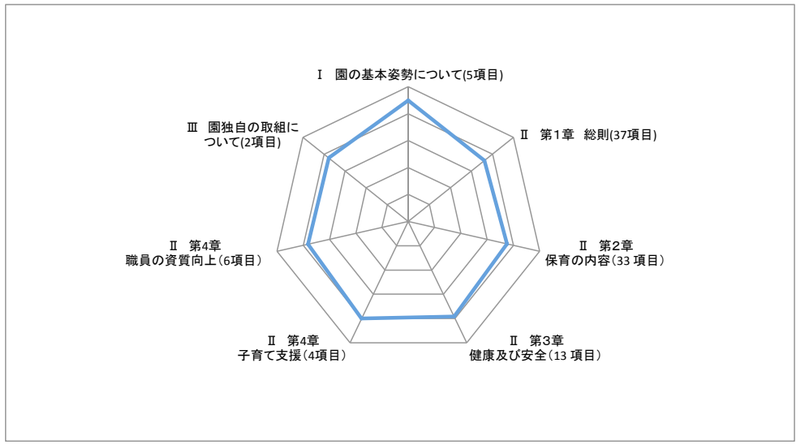
２０２４年度　キッズラディ　自己評価

２０２５年3月２８日

キッズラディ　自己評価集計結果（施設）

＜評価方法＞
十分理解できている（十分できている）…◎3点　理解している（できている）…〇2点　ふつう…▲1点　努力が必要…×0点

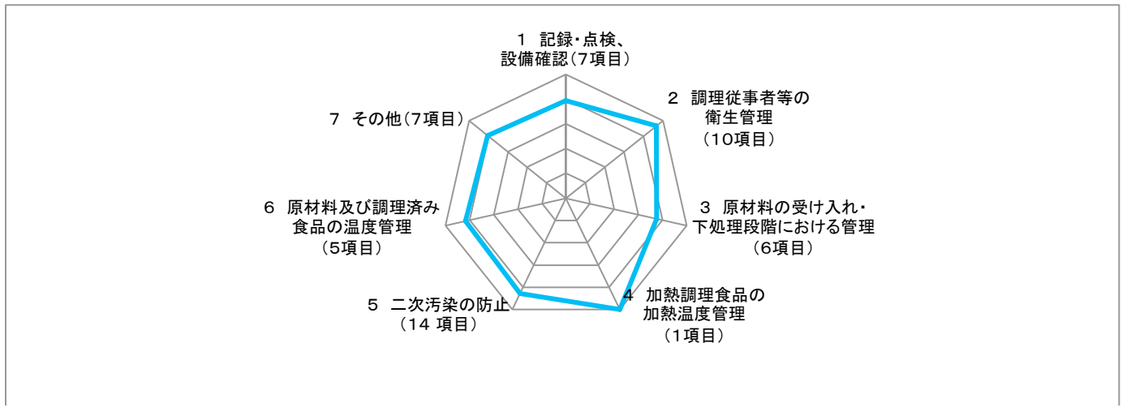
	1回目			
評　価	◎	〇	▲	×
Ⅰ園の基本姿勢について(5項目)	17	18	14	1
Ⅱ　第1章　総則(37項目)	102	162	72	16
第2章　保育の内容(33 項目)	69	130	91	25
第3章　健康及び安全(13 項目)	19	64	44	4
第4章　子育て支援(4項目)	5	22	13	0
第5章　職員の資質向上(6項目)	12	23	21	0
Ⅲ　園独自の取組について(2項目)	3	8	9	0



衛生管理自己評価　キッズラディ

＜評価方法＞
理解し実施している…◎ 3点　一部実施している…〇 2点　不安がある…▲ 1点　実施していない…× 0点

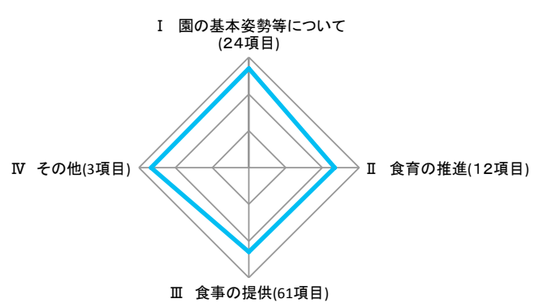
衛生管理 評　価	◎	〇	▲	×
1　記録・点検、設備確認（7項目）	7	6	0	1
2　調理従事者等の衛生管理（10項目）	16	4	0	0
3　原材料の受け入れ・下処理段階における管理（6項目）	5	6	0	1
4　加熱調理食品の加熱温度管理（1項目）	2	0	0	0
5　二次汚染の防止（14 項目）	16	12	0	0
6　原材料及び調理済み食品の温度管理（5項目）	5	5	0	0
7　その他（7項目）	8	5	0	1



食育・食事の提供等に関する自己評価　キッズラディ

＜評価方法＞
理解し実施している…◎ 3点　一部実施している…〇 2点　不安がある…▲ 1点　実施していない…× 0点

食育　食事 評　価	◎	〇	▲	×
Ⅰ　園の基本姿勢等について(24項目)	11	28	8	1
Ⅱ　食育の推進(12 項目)	3	15	3	3
Ⅲ　食事の提供(61項目)	38	45	6	7
Ⅳ　その他(3項目)	2	3	0	1



	今年度の評価点	今年度の課題点	次年度の改善点
園長の評価	・書類の作成を、狙いや目標を年間指導計画に基づき立てることが出来たが期日が守れないことが見受けられた。 ・幼児学年の保育内容の見直しを行い新しい取り組みや方法を多く取り入れることができた。 ・幼児期の終わりまでに育って欲しい姿を念頭に狙いを立て、子どもたちの自主性を大切にし、一人一人に配慮をしながら保育を行うことが出来た。 ・研修や他園との交流などを積極的に行うことが出来た。 ・連携園との合同プールなど他園との決められた交流だけではなく、積極的に企画、運営を行うことが出来た。	・研修を昨年よりも増やすことができたが、必要なことが伝わっていなかったり、園全体の成長に繋がらなかったりと内容の見直しが必要であると感じた。 ・クラス運営の充実を図る為に、クラス会議を定期的に行うなどの目標を掲げ、新年度をスタートしたが、クラス会議でクラスの話し合いは大分行えていたが、園全体での話や、園研修をあまり行うことが出来なかった。 ・日々の保育に追われてしまうことが多く、丁寧な対応ができない様子がうかがえた。 ・職員の安定した定着が大きな課題。さらに、職員の成長を支える環境作りが大きな課題	・意欲的・積極的に研修や他園交流に参加しより良い家系づくりが行えるように尽力する。 ・園内研修をしっかりと行い、園全体の気持ちを一つにする。また、園全体の連携を深め、強固なものにする。 ・クラス会議や、乳児・幼児を分けた会議、リーダー会議、理事長会議など目的を持ち連携を深める為に、定期的に会議を行い、意思の疎通を行うようにする。 ・マニュアルの見直しや、ルールの改訂・周知などを徹底して行い働きやすい環境を整える。 ・園の発展を展望し、尽力する。